



# すべての人にベター・クオリティ・オブ・ライフ

---

2016年3月期 第2四半期 決算説明会

ウイン・パートナーズ株式会社

代表取締役社長 秋 沢 英 海

# 2016年3月期 第2四半期 決算概要

---

# 2016年3月期 第2四半期実績

## 過去最高を達成

(単位：百万円)

	前期2Q実績	当期2Q実績	前年同期比	2Q計画
売上高	23,590	<b>25,871</b>	+9.7%	26,400
営業利益	1,093	<b>1,277</b>	+16.8%	1,270
経常利益	1,101	<b>1,283</b>	+16.5%	1,270
四半期純利益	706	<b>937</b>	+32.7%	840
1株当たり四半期純利益(円)	49.20	<b>65.28</b>	-	58.52
1株当たり純資産(円)	801.05	<b>891.13</b>	-	-

# 主な取り組み

◆ 既存顧客深耕

---

◆ 新規顧客開拓

---

◆ 成長分野の体制強化

---

◆ 一括買取の拡大

---

◆ コーポレート・ガバナンス体制の強化

---

# 決算のポイント

売上高 <sup>前年同期比</sup> **+9.7%** <sup>(計画比)</sup> **▲2.0%**

(単位：百万円)

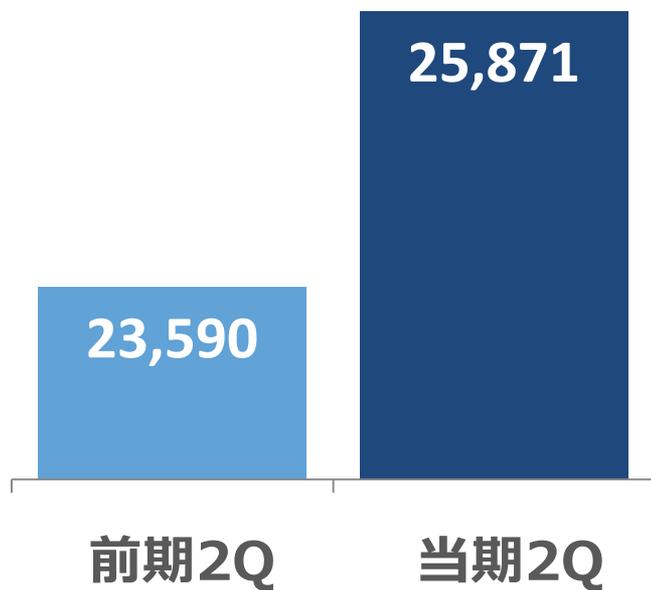
## 新規・既存施設ともに好調

- ・ 既存施設の増収
- ・ 前期獲得施設の売上寄与
- ・ 新規エリアの顧客拡大

前期開設：広島・北海道(函館)・長野(佐久)

当期開設：茨城(水戸)

## PCI・CRS分野の2桁増収が寄与



# 分類別売上高の状況

	金額 (百万円)	売上高伸長率(%)		売上高構成比	
		数量	金額	比率(%)	増減(ppt)
虚血性心疾患関連(PCI)	11,144	+9.1	+11.4	43.1	+0.7
心臓律動管理関連(CRS)	5,548	+18.7	+19.7	21.4	+1.8
心臓血管外科関連(CVS)	3,243	▲ 1.6	▲ 1.9	12.5	▲ 1.5
末梢血管疾患関連(PPI)	1,367	+10.9	+4.4	5.3	▲ 0.3
脳外科関連	863	+4.9	+13.5	3.3	+0.1
糖尿病関連(DMS)	358	-	+28.8	1.4	+0.2
大型医療機器関連	1,254	-	▲ 20.9	4.8	▲ 1.9
その他	2,090	-	+22.1	8.1	+0.8
合計	25,871	-	+9.7	100.0	

# 分類別売上高ハイライト

## PCI

既存施設、新規施設ともに好調で、2桁増収。  
症例数も伸長し、製品別では、PTCAバルーンカテーテル、DESが好調。

---

## CRS

既存施設、新規施設ともに好調で、2桁増収を継続。  
EP・アブレーションやMRI対応型(PM・ICD・CRTD)の製品が好調。

---

## CVS

症例別では、ステントグラフトは症例数が伸びるも、段階的な償還価格改定の影響で微増収。バイパス手術の症例数は下げ止まるも、TAVIは減少。CVS全体としては減収となり、計画も未達。

---

## PPI

既存施設・新規施設ともに好調、シャント・末梢ともに症例数が増加。  
製品別では、PTAバルーンカテーテルの販売数量が2桁増となるも、単価の高い末梢血管用ステントの数量が減少し、小幅増収。

---

## 大型医療 機器関連

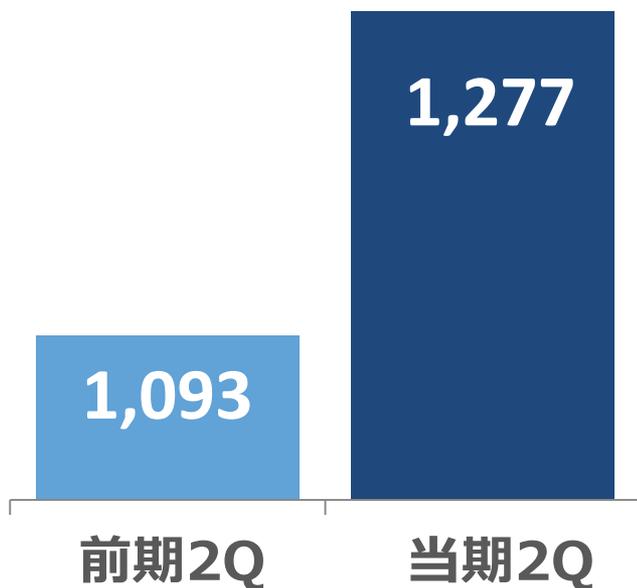
建築コスト増による病院の計画見直し等で減収、期ずれ等もあり計画未達。

---

# 決算のポイント

営業利益 <sup>前年同期比</sup> **+16.8%** 計画比  
**+0.6%**

(単位：百万円)



## 販売管理費の伸びが売上高の伸びを下回り、2桁増益

売上総利益率 **13.3%**

一括買取等でPCI・CRSの粗利益率は上昇したが、大型機器、CVSの粗利益率が低下し、全体では横ばい

販売管理費率 **8.4%**

販売管理費 <sup>前年同期比</sup> +6.4%

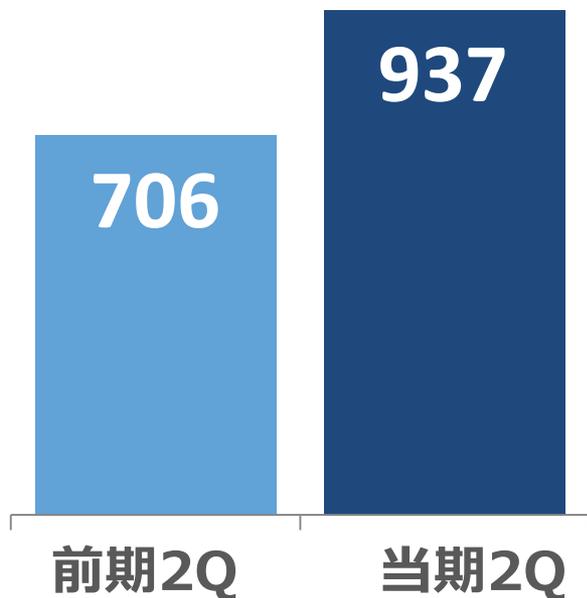
【内、人件費】 <sup>前年同期比</sup> +8.4%

人員：前期2Q末393名→当期2Q末417名

# 決算のポイント

四半期純利益 <sup>前年同期比</sup> + **32.7%** ( <sup>計画比</sup> + **11.6%** )

(単位：百万円)



特別利益 **263** 百万円

- ・ 投資有価証券売却益
- ・ 保険解約金 等

特別損失 **167** 百万円

- ・ 退職給付引当金の算定方法の変更に伴う退職給付費用

# 連結損益計算書

	前期 2Q		当期 2Q	
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
<b>売上高</b>	<b>23,590</b>	<b>100.0</b>	<b>25,871</b>	<b>100.0</b>
売上原価	20,453	86.7	22,420	86.7
<b>売上総利益</b>	<b>3,136</b>	<b>13.3</b>	<b>3,450</b>	<b>13.3</b>
販売管理費	2,043	8.7	2,173	8.4
<b>営業利益</b>	<b>1,093</b>	<b>4.6</b>	<b>1,277</b>	<b>4.9</b>
営業外収益	8	0.0	7	0.0
営業外費用	0	0.0	0	0.0
<b>経常利益</b>	<b>1,101</b>	<b>4.7</b>	<b>1,283</b>	<b>5.0</b>
特別利益	4	0.0	263	1.0
特別損失	0	0.0	167	0.6
<b>税前利益</b>	<b>1,105</b>	<b>4.7</b>	<b>1,379</b>	<b>5.3</b>
税金費用	399	1.7	442	1.7
<b>四半期純利益</b>	<b>706</b>	<b>3.0</b>	<b>937</b>	<b>3.6</b>

# 連結貸借対照表

	2015年3月末		2015年9月末		増減金額 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
<b>流動資産</b>	<b>24,537</b>	<b>88.4</b>	<b>24,327</b>	<b>89.2</b>	<b>▲ 209</b>
現金・預金	7,238	26.1	7,779	28.5	541
売上債権	14,512	52.3	13,782	50.6	▲ 730
商品	2,106	7.6	2,121	7.8	15
その他流動資産	679	2.4	643	2.4	▲ 36
<b>固定資産</b>	<b>3,228</b>	<b>11.6</b>	<b>2,932</b>	<b>10.8</b>	<b>▲ 296</b>
<b>資産合計</b>	<b>27,765</b>	<b>100.0</b>	<b>27,259</b>	<b>100.0</b>	<b>▲ 506</b>
<b>流動負債</b>	<b>14,821</b>	<b>53.4</b>	<b>13,847</b>	<b>50.8</b>	<b>▲ 973</b>
仕入債務	13,758	49.6	12,907	47.4	▲ 850
未払法人税等	499	1.8	424	1.6	▲ 75
その他流動負債	562	2.0	515	1.9	▲ 47
<b>固定負債</b>	<b>427</b>	<b>1.5</b>	<b>620</b>	<b>2.3</b>	<b>193</b>
<b>負債合計</b>	<b>15,248</b>	<b>54.9</b>	<b>14,468</b>	<b>53.1</b>	<b>▲ 779</b>
<b>純資産合計</b>	<b>12,517</b>	<b>45.1</b>	<b>12,791</b>	<b>46.9</b>	<b>273</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>27,765</b>	<b>100.0</b>	<b>27,259</b>	<b>100.0</b>	<b>▲ 506</b>

前期末の  
大型医療機器  
販売の影響

投資有価証券  
の売却

前期末の  
大型医療機器  
販売と  
製品一括買取  
の影響

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前期2Q	当期2Q
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>▲1,288</b>	<b>791</b>
税金等調整前四半期純利益	1,105	1,379
減価償却費	123	133
保険解約戻戻金	0	▲93
退職給付費用	0	159
投資有価証券売却損益（△は益）	0	▲169
売上債権の増減額（△は増加）	1,415	730
たな卸資産の増減額（△は増加）	▲819	▲16
仕入債務の増減額（△は減少）	▲2,257	▲850
法人税等の支払額	▲528	▲478
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>▲486</b>	<b>295</b>
投資有価証券の売却による収入	0	299
保険積立金の解約による収入	0	106
有形固定資産の取得による支出	▲436	▲166
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>▲459</b>	<b>▲545</b>
配当金の支払額	▲459	▲545
<b>現金及び現金同等物の増減額（△は減少）</b>	<b>▲2,235</b>	<b>541</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>8,563</b>	<b>7,238</b>
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>6,328</b>	<b>7,779</b>

# コーポレート・ガバナンス体制の強化

## ● 監査等委員会設置会社に移行

---

- ・ 経営に対する監督機能の強化

## ● 社外取締役の増員

---

- ・ 経営の透明性・公正性の向上(全取締役9名の内、4名が社外取締役)

## ● 政策保有株式の売却

---

- ・ 保有意義が乏しい株式を売却

# 2016年3月期 業績予想

---

# 2016年3月期 通期予想

## 期初計画通り

2016年3月期	金額 (百万円)	百分比(%)	前期比(%)
売上高	<b>55,500</b>	100.0	+9.8
営業利益	<b>2,950</b>	5.3	+13.5
経常利益	<b>2,950</b>	5.3	+12.3
当期純利益	<b>1,930</b>	3.5	+14.2
1株当たり純利益(円)	<b>134.46</b>		+14.2
1株当たり配当金(円)	<b>41.0</b>		+7.9

# 業績予想のポイント

売上高 前期比 + 9.8%

---

第2四半期実績 を踏まえて、  
(計画に対し5.2億円未達)

分類別売上高を見直し

# 分類別通期売上高見通し(修正)

(単位：百万円)

	修正金額	前期比	期初計画
虚血性心疾患関連(PCI)	<b>23,260</b>	+10.4%	23,160
心臓律動管理関連(CRS)	<b>12,000</b>	+19.3%	11,630
心臓血管外科関連(CVS)	<b>6,900</b>	+2.9%	7,780
末梢血管疾患関連(PPI)	<b>2,920</b>	+9.0%	2,920
脳外科関連	<b>1,820</b>	+16.0%	1,660
糖尿病関連(DMS)	<b>730</b>	+26.0%	730
大型機器関連	<b>3,830</b>	▲4.5%	3,580
その他	<b>4,040</b>	+3.8%	4,040
合計	<b>55,500</b>	+9.8%	55,500

# 計画達成に向けた下期の取り組み

## PCI

- ・新規顧客の獲得
- ・新規拠点での売上増

## 脳外科

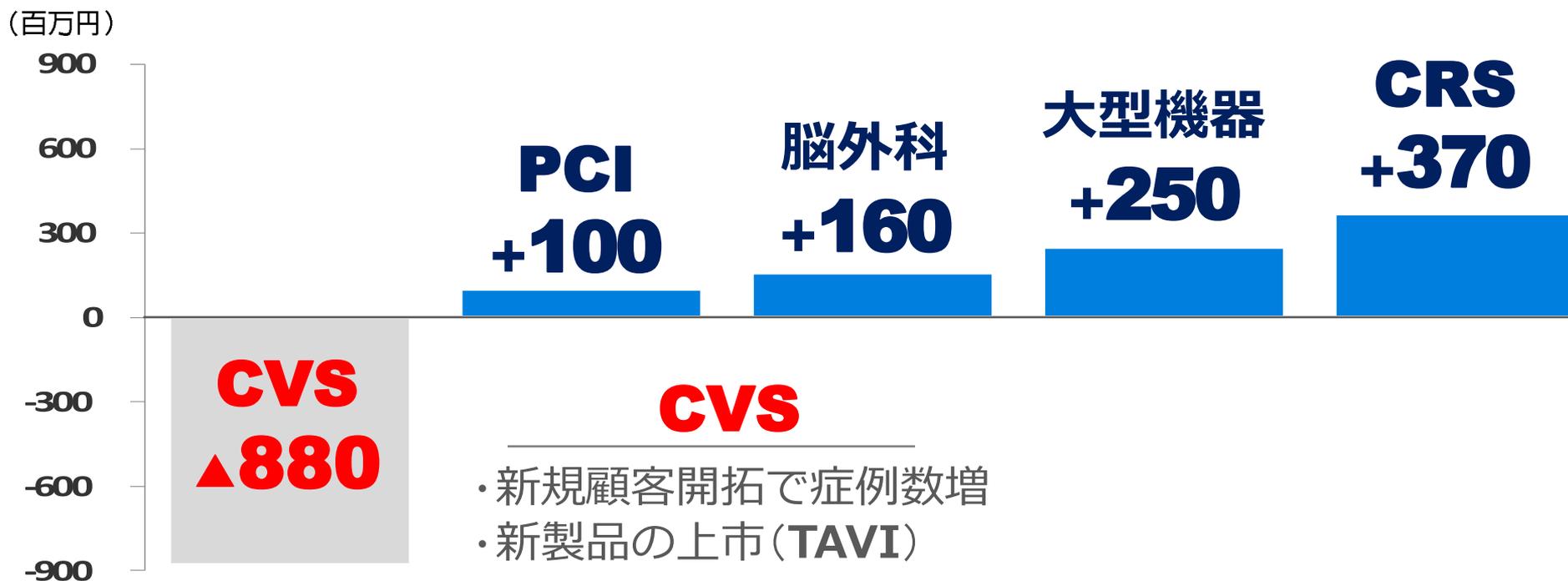
バリューアップ支援  
による症例数拡大

## 大型機器

既存顧客の大型  
設備投資の受注

## CRS

- ・新製品の上市
- ・ABLチーム稼働による取引拡大



# 業績予想のポイント

営業利益 前期比 **+13.5%**

---

売上総利益率

**13.5%** 前期比 **+0.3ppt**

- ・一括買取をグループ全体に拡大、P T C Aバルーンカテゴリーから対象商品を拡大
- ・販売数量の増加によるリベート獲得等

販売管理費率

**8.2%** 前期比 **+0.1ppt**

- ・人員増強の為、販売管理費は前期比10.6%増  
前期末399名→当期末438名予定(+9.8%)

# 業績予想のポイント

当期純利益 前期比 **+14.2%**

---

設備投資 **3.2**億円 前期**5.0**億円

減価償却費 **2.8**億円 前期**2.7**億円

# 会社概要

---

# 会社概要

証券コード	3183 (東証一部)
本社	東京都台東区台東四丁目24番8号
資本金	5億5千万円
事業内容	医療機器販売等 (連結ベース)
代表者及び役員構成	代表取締役社長 秋沢 英海 他、取締役 8名 (内、社外取締役 4名) 内、監査等委員である取締役 3名
連結子会社	(株)ウイン・インターナショナル、テスコ(株) ※2社は100%子会社
従業員数	連結417名 (2015年9月30日現在)
発行済株式数	15,251,655株 (自己株式897,474株を含む)

# 沿革

## 2つのターニングポイント

### 1993年

- 低侵襲医療に着目し、取扱品目を集約
- 米国で心臓カテーテル治療を学んだドクターとともに、国内での普及を推進



### 2013年

- 東北の医療機器商社テスコと経営統合し、持株会社体制に移行



1983年

首都圏



1973年

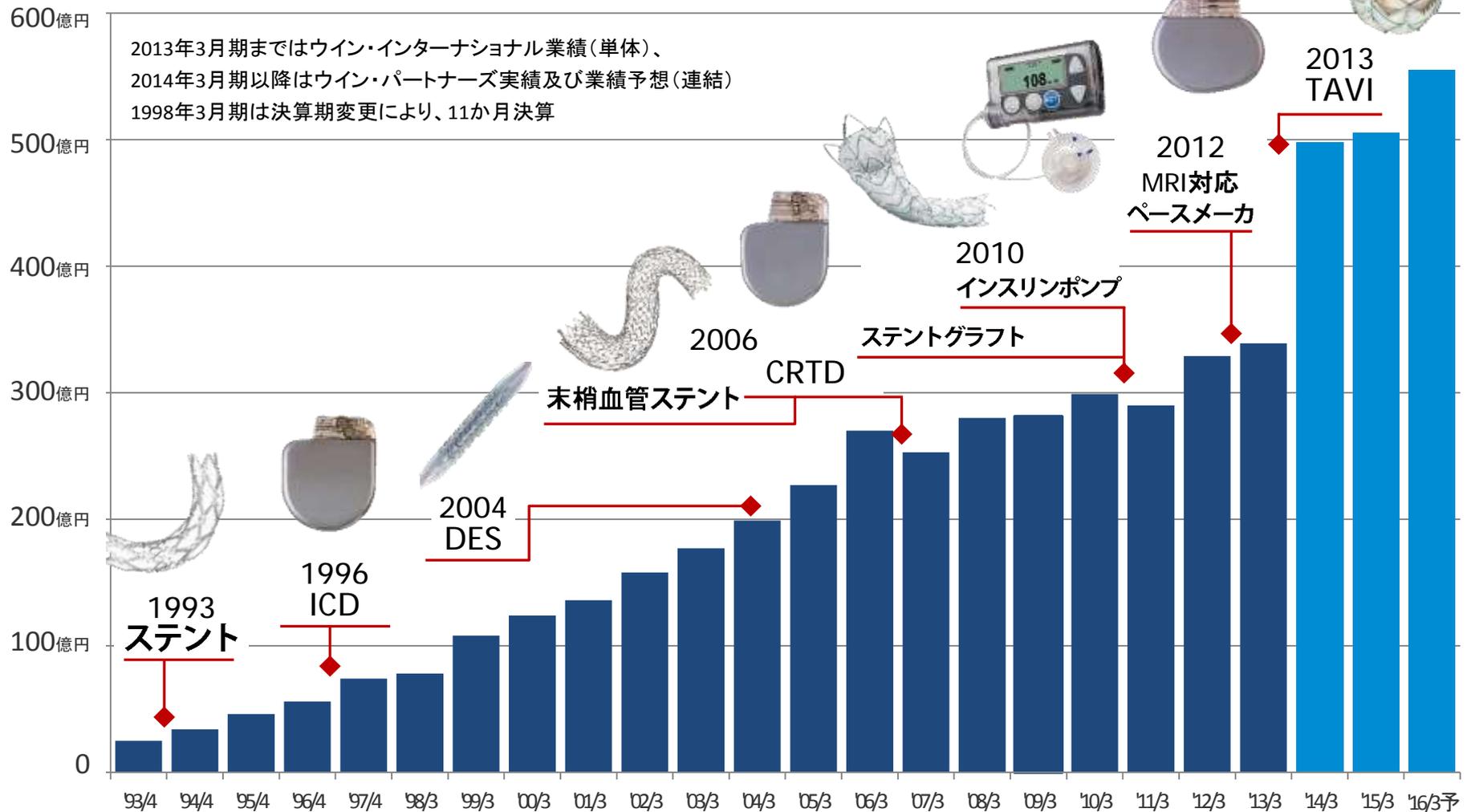
宮城県・福島県

創業

主要地域

# 業績推移

## 低侵襲医療の発展と共に売上拡大

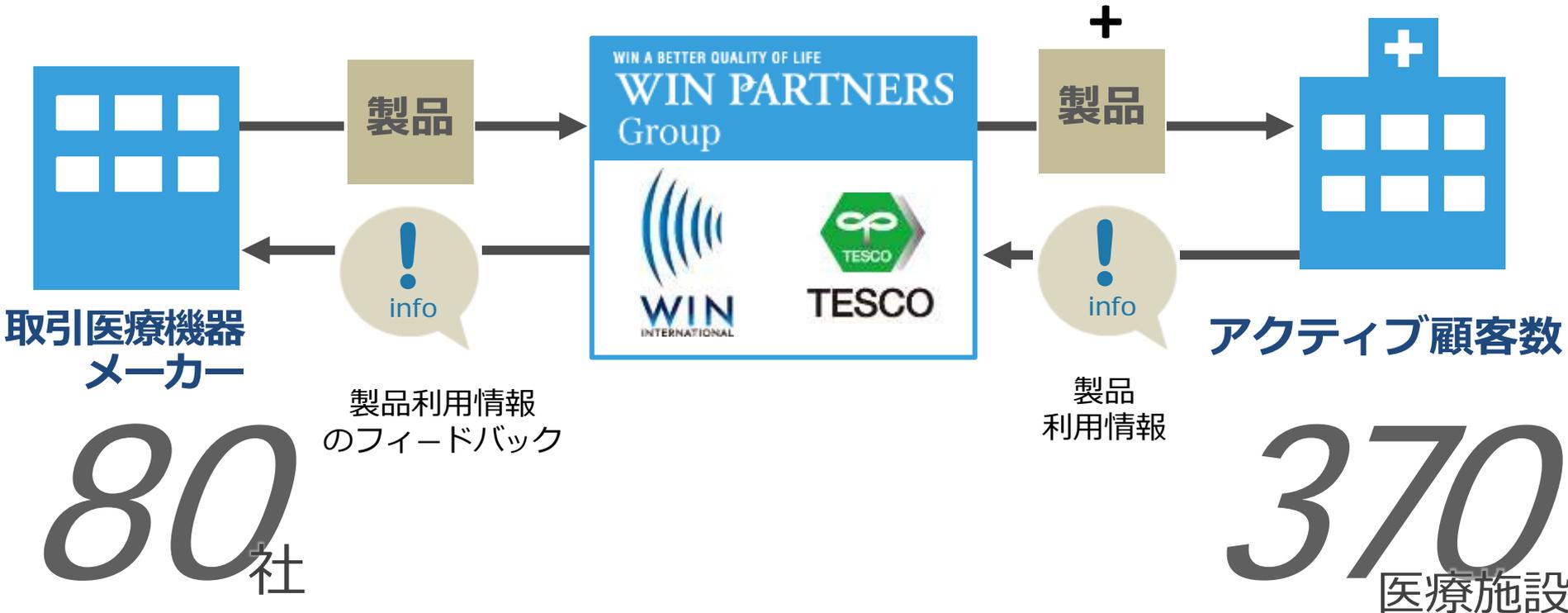


# ビジネスモデル

## 独立系の医療機器商社グループ

医療機器の適正使用支援

病院のバリューアップ支援



# ビジネスモデルの特徴

## 1 販売価格低下リスク **高**

---

- ◆ 保険償還価格が設定された高度管理医療機器が中心

## 2 為替リスク **低**

---

- ◆ 外資系メーカーとの取引は、日本法人経由の円建て

## 3 在庫リスク **低**

---

- ◆ メーカーから製品貸与、顧客施設に配置する“置薬方式”

# 主要取扱製品

## 狭心症・心筋梗塞

ステント



## 不整脈

ペースメーカー



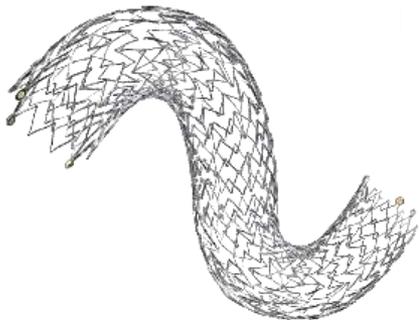
## 大動脈瘤

ステントグラフト



## 閉塞性動脈硬化症

末梢血管用ステント



## 脳動脈瘤

塞栓用コイル



## 糖尿病

インスリンポンプ



## 検査

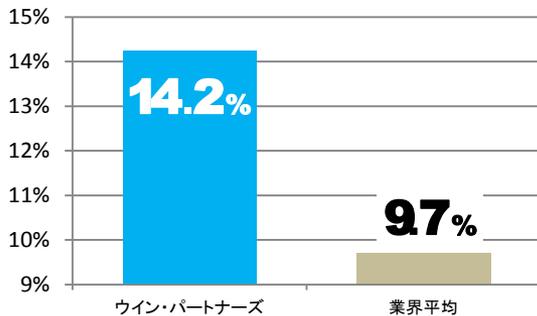
MRI



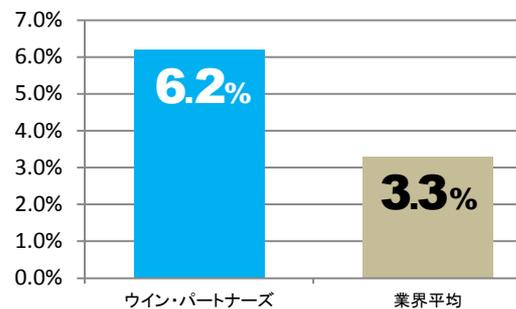


# 同業他社比較 (2014年度)

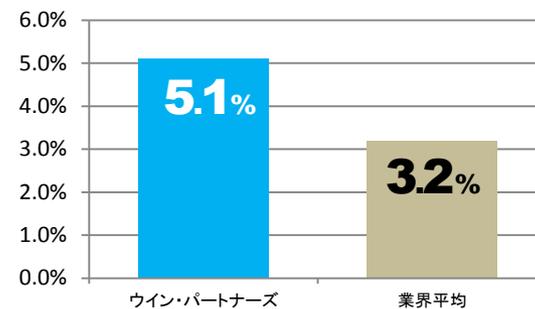
## ROE



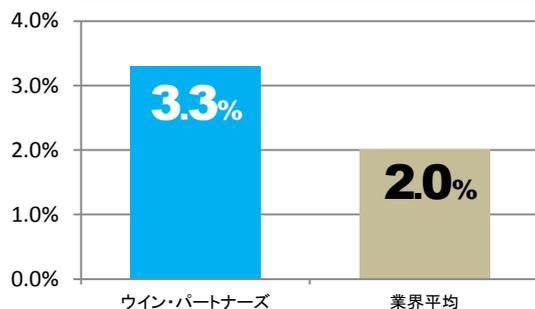
## ROA



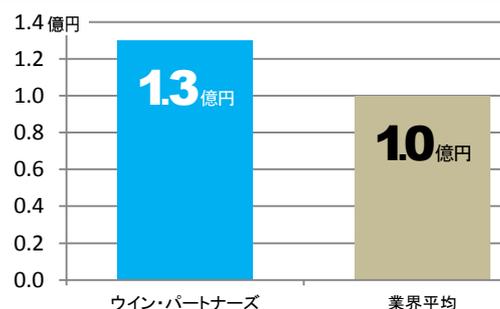
## 売上高営業利益率



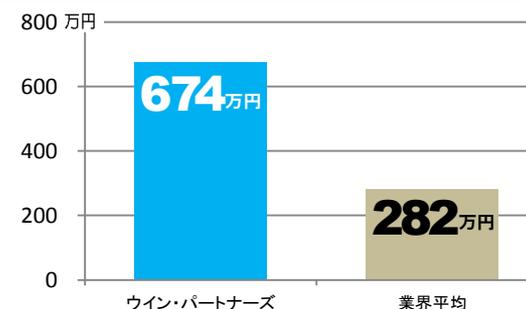
## 売上高当期純利益率



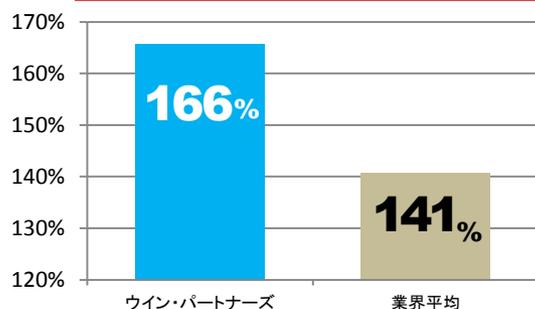
## 一人当たり売上高



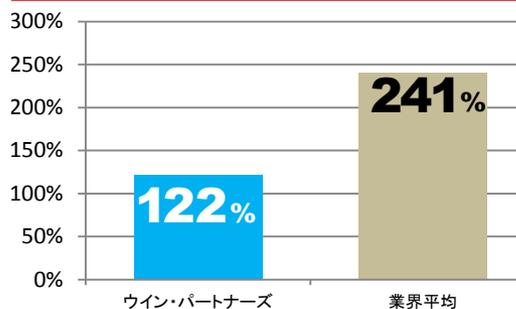
## 一人当たり営業利益



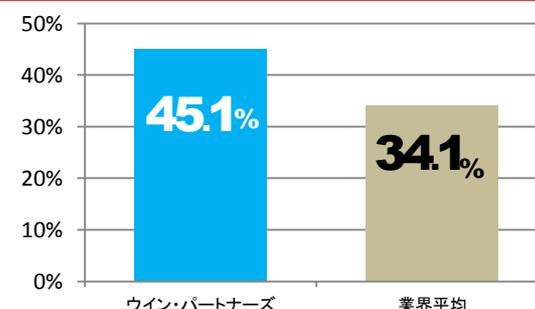
## 流動比率



## 負債比率



## 自己資本比率



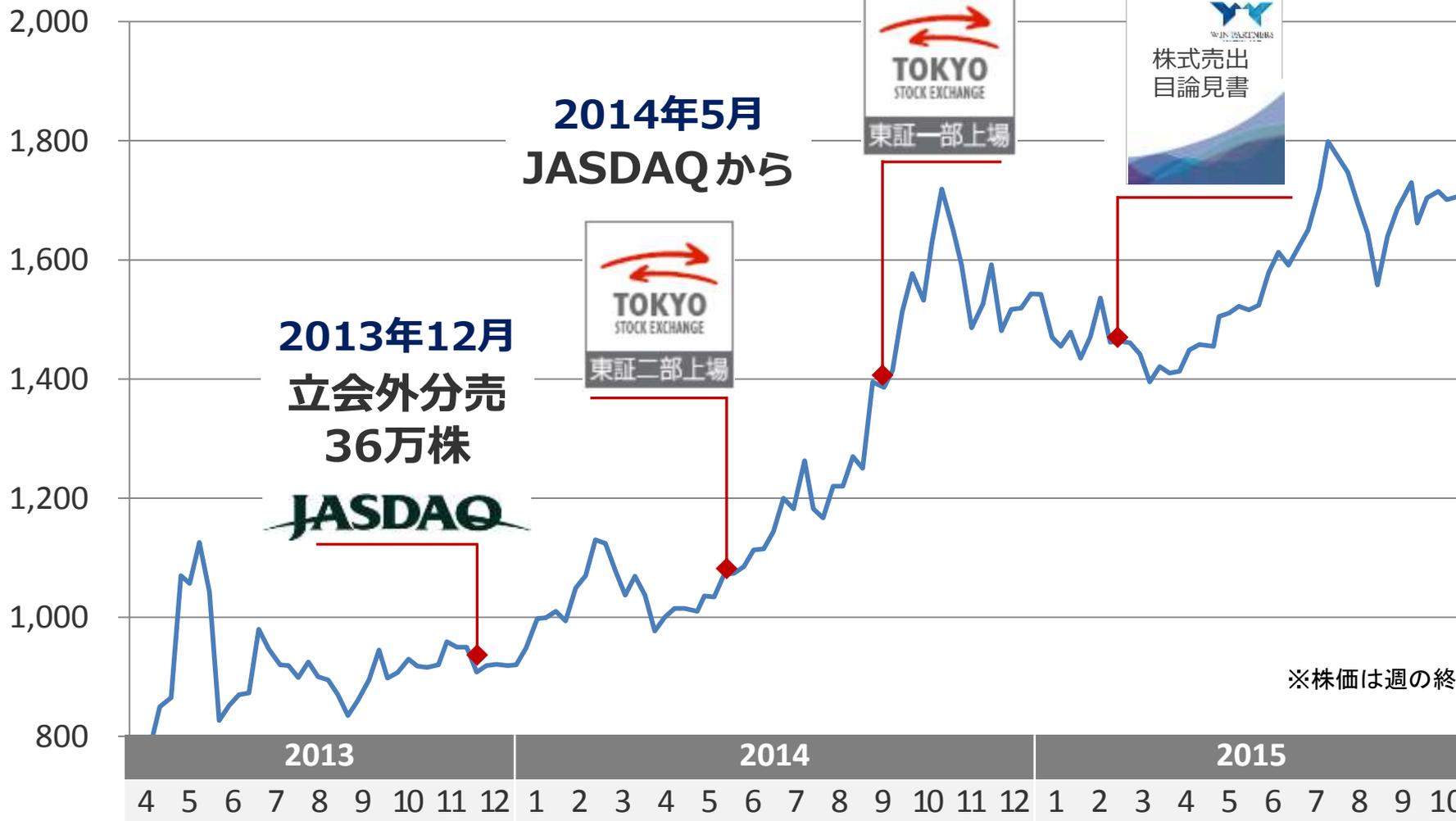
# 株価推移

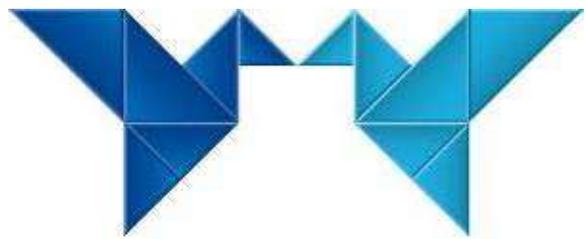
2015年3月  
株式売出  
100万株

2014年9月

2014年5月  
JASDAQから

(単位：円)





**WIN PARTNERS**  
WIN A BETTER QUALITY OF LIFE

## ロゴマークについて

幸せの象徴、青い鳥が向かい合ってつくる「W」  
それは私たちの頭文字であり、企業や人とのパートナーシップを表しています。  
三角形はひとつひとつの企業を表し、より良い社会に向けて自在に形を変え、  
進化しながら高みを目指す私たちの企業姿勢を伝えます。

この資料は投資家の参考に資するため、ウイン・パートナーズ株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。  
当資料に記載された内容は、2015年11月17日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

**本資料に関するお問合せ先**  
**ウイン・パートナーズ株式会社 社長室**  
TEL：03-6895-1234 FAX：03-5688-0891  
HP：<http://www.win-partners.co.jp>